

PRESS RELEASE

報道関係者各位

令和6年7月12日
坂戸市

株式会社クラッソーネおよび株式会社武蔵野銀行との 「坂戸市における空き家の除却及び利活用の促進に関する協定」締結について

坂戸市は、株式会社クラッソーネ(本社:愛知県名古屋市、代表取締役 CEO:川口哲平)および株式会社武蔵野銀行(本社:さいたま市、頭取:長堀和正)と「坂戸市における空き家の除却及び利活用の促進に関する協定」を締結しますのでお知らせします。

背景

近年、空き家が増加し社会問題になっています。

総務省が2024年4月30日に発表した住宅・土地統計調査の速報集計結果によると、全国の空き家数は900万件、空き家率は13.8%と過去最高の水準となっています。

坂戸市は、法の施行に先立ち、平成25年に「坂戸市空き家等の適正管理に関する条例」を施行するなど空き家対策を推進してきました。現在は、第2次坂戸市空家等対策計画に基づき、「適切な管理の促進」「利活用の促進」「発生の抑制」の3点を基本方針として空き家対策を進めています。

坂戸市の空き家対策の補助事業である「空き家等除却補助制度」による負担軽減だけでなく、株式会社クラッソーネが提供する「すまいの終活ナビ」の活用により「費用の見積もり」「工事会社の選定」等、空き家所有者の除却(解体)へのハードルを下げるとともに、株式会社武蔵野銀行の地元銀行としてのネットワーク、ソリューション機能を活かすことにより、空き家対策をさらに推進させることが可能であるため、今般の協定締結に至りました。

また、市民が近隣の迷惑な空き家について自治体へ情報提供できる「お困り空き家の連絡フォーム」を埼玉県内で初めて導入します。

協定締結式の概要

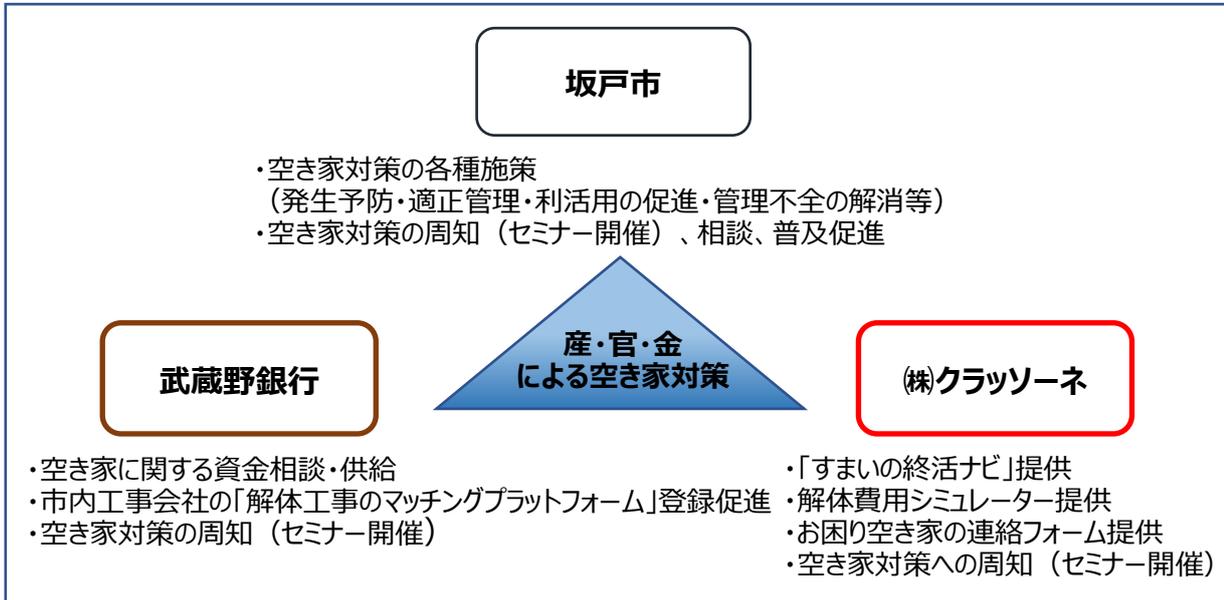
日時	令和6年7月24日(水)14時00分～14時30分
会場	坂戸市役所 第2応接室(2階)
出席者	株式会社クラッソーネ 代表取締役 CEO 川口哲平 武蔵野銀行 常務執行役員 岡部学 坂戸市 市長 石川 清
次第	開式、出席者紹介、代表者挨拶、協定内容説明、協定書締結(署名)、記念撮影、閉式

【問い合わせ】

坂戸市都市整備部住宅政策課
049-283-1331(内線542, 543)

【別紙】

協定に基づく主な取組内容



空き家の適正管理・未然防止⇒坂戸市の「安心して暮らせる住宅環境づくり」推進へ

株式会社クラッソーネについて (会社概要)

本社	愛知県名古屋市中村区名駅5丁目7番30号 名駅東ビル4F
代表者	代表取締役 CEO 川口 哲平
設立	2011年4月1日
資本金	2,773百万円(資本準備金含む)
URL	https://www.crassone.co.jp
事業内容	解体工事領域で、全国2,000社以上の解体工事専門会社と施主をつなぐ解体工事 DX プラットフォーム「クラッソーネ」を運営

株式会社武蔵野銀行について(会社概要)

本社	埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8
代表者	頭取 長堀 和正
設立	1952年3月6日
URL	https://www.musashinobank.co.jp/
事業内容	銀行業